

水道橋との出会い。今は、水が流れていない。

少し、歩いてみた。完成までに、何年、どんな人力と、戦いがあったのか。

国内外、歴史好きの久楽には、興味津々。絶景も、楽しんだ。

日本も、ゆっくり一人旅していると、全国各地で、「水利権」の問題を、耳にしている。

「水」は、人間生活の基本中の基本と、**再確認**した次第。



山はみどり 野に花 人にはこころ



それだけに、木や、水のある光景は、国内外問わず、今も、大好き。

しかし、「慈母のようなやさしい自然、厳父のような自然」
極論ですが、人間は、自然を必要としているが、自然は、人間を必要としているのか？
共存共栄、ウィン、ウィン。ふと、思い浮かんだ。

切りのいいところで、イベリア半島のご紹介を中断。「**四国の旅**」を割り込み。

また、同時に「**紀伊半島の旅**」など、整理が進行中。

アメリカ太平洋岸、ロサンゼルスから北上。サンフランシスコの近く、
モンレーでの出会いを、割り込みの予定。今、整理中。